

## 平成 26 年度事業報告

区 分	内 容
1 基幹調査研究 等事業	<p>(1) 都市政策に関する調査研究</p> <p>① 総合研究：「スタートアップ都市」形成に向けた政策課題に関する研究Ⅱ」 昨年度に引き続き、「スタートアップ都市」形成に向けた政策課題に関する研究を行った。</p> <p>研究の狙いとして、スタートアップスを成長性の高いベンチャースタートアップスを中心とすること、スタートアップに企業の新規事業創出も含めること、スタートアップ希望者や企業からの国家戦略特区に対する期待のありようを探ることとする3つを定め、また、スタートアップ都市としての条件として、「エコシステム」（支援者や支援組織ネットワークの形成及び有効活動）の構築、人材誘引・養成・供給システムの存在という2つの条件を設けた。</p> <p>企業アンケート、創業者や創業希望者へのインタビュー、大学等開発研究機関へのヒアリングなどによって、実態及び今何が求められているかを調査し、「スタートアップ都市」形成モデルに沿って、5つのステップについて、技術と人の集積方策などについての具体的な政策提案を、また、「社会情報基盤」の問題・整備につながる領域など政策のターゲットとして4つの領域等を示した。</p> <p>② 総合研究：「福岡の国際競争力に関する研究」</p> <p>福岡（福岡市及び福岡都市圏）と極めて類似性が高い世界の5都市と、「生活の質」、「都市の成長」について比較し、福岡の今後の基本戦略として、高い「生活の質」の維持と「都市の成長」の促進をすべきであると提言をした。</p> <p>グローバルな視点から福岡の国際競争力を把握した結果、今後の競争戦略の方向性について以下の提言を取りまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性や高齢者の社会進出、国内外からの高度人材の誘致の促進</li> <li>・福岡の強みである「都市のコンパクトさ」、「公共交通の利便性」をさらに磨き、職住両面で都市の魅力のさらなる向上</li> <li>・文化・観光戦略の強化による福岡の国際ブランド力の向上</li> <li>・スタートアップ法人減税などの着実な実施と海外人材の増</li> <li>・魅力あるウォーターフロント整備、福岡空港滑走路増設等による国際ゲートウェイ機能の早期強化</li> </ul> <p>③ 共同研究</p> <p>ア 日韓共同研究（日韓海峡圏研究機関協議会） 日本及び韓国の計11の研究機関で構成する日韓海峡圏研究機関協議会総会へ参加し、研究報告を行った。</p> <p>◆研究テーマ「文化と地域活性化」</p> <p>イ ビッグデータ&amp;オープンデータ研究会 in 九州 ビッグデータやオープンデータの人材活用、情報交換、啓発活動などに取り組むため、福岡市、九州先端科学技術研究所と共同で設立した。 平成26年度は、情報発信のためのフェイスブックへの登録や定例の勉強会を行い、また、啓発活動としてセミナー開催などの活動を行った。</p>

区 分	内 容
	<p>(2) ネットワークの形成</p> <p>① アジア交流プラットフォーム形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広くアジア諸国の景観を紹介し表彰するアジア都市景観賞を国連ハビタット福岡本部を含む3団体と共催で運営し、第5回の授賞式を福岡市で開催した。</li> </ul> <p>(参加国：5カ国 参加者：約100名)</p> <p>② 国際視察・研修受入</p> <p>アジア各国から福岡市の公共施設等の視察・研修を希望する団体等に関する受入れの調整を行った。</p> <p>(10カ国・地域、29団体、385名)</p> <p>(3) 情報の収集・分析・加工・発信</p> <p>① 都市情報の収集・分析・加工・発信</p> <p>都市政策に関わる情報の収集、分析を積極的に進め、見える化を意識した都市情報誌「Global City Status」をホームページに掲載した。</p> <p>② 都市政策資料室の運営</p> <p>アジア地域を含む都市政策関係図書、調査・研究成果、行政資料等を収集するとともに、一般への閲覧・貸出を行った。</p> <p>③ 刊行物の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくりに関する一般的刊行物として、都市情報誌「f U+」を2回発行し、市民、賛助会員等へ配布した。</li> </ul> <p>(発行部数 第14号 5,000部、第15号 2,000部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究所の研究成果、国内外の都市政策に関する寄稿等を掲載する研究紀要の日本語版を1回発行し、大学、研究機関、賛助会員等へ配布した。</li> </ul> <p>(発行部数 第16号 900部)</p> <p>④ ホームページの活用</p> <p>研究所の事業概要及び研究成果をホームページに掲載し、インターネットを通じて情報提供した。</p> <p>⑤ 都市セミナーの開催 (6回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「タイの経済発展と九州の役割」(平成26年6月13日 参加者：42名)</li> <li>・ 「世界の都市政策とアジアの視点」 (平成26年7月30日 参加者：63名)</li> <li>・ 「都市計画に関する国際ガイドライン～これからの都市に求められること～」 (平成26年11月13日 参加者：73名)</li> <li>・ 「福岡の国際競争力向上の方策～グローバル創業・雇用特区を足がかりとして～」 (平成26年12月15日 参加者：82名)</li> <li>・ 「オープンデータがもたらす地域の成長」 (平成27年1月8日 参加者：120名)</li> <li>・ 「～若手研究者が語る～アジアにおける福岡・九州の魅力と課題」 (平成27年1月19日 参加者：28名)</li> </ul> <p>(4) 人材の育成</p> <p>① 市民研究員受入れ (3名)</p> <p>市民から研究員を募り調査研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 募集テーマ「スポーツを生かしたまちづくり」</li> </ul>

区 分	内 容
	<p>② 若手研究者研究活動奨励 若手研究員による公開シンポジウムを、都市セミナーとして実施した。 都市セミナー：「～若手研究者が語る～アジアにおける福岡・九州の魅力と課題」 (平成 27 年 1 月 19 日 参加者：28 名)【再掲】</p> <p>③ 会員研究員受入れ（3 名） 賛助会員から研究所のリソースを活用しながら研究を希望する者の活動を支援した。</p>
2 受託事業	<p>受託研究等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「福岡市総合計画データ集等作成業務委託」</li> <li>• 「グローバル社会における新たな自治体の課題解決手法等の調査及び福岡モデルの提案業務委託」</li> <li>• 「福岡市企業の新規事業創出活動実態および「グローバル創業・雇用創出特区」に関する意向調査」</li> <li>• 「外国籍市民医療アンケート調査」</li> <li>• 「「グローバル創業都市・福岡」の実現に向けたグローバル人材育成施策のあり方検討業務委託」</li> <li>• 「福岡流通センター規制緩和の検証に伴う流通業の動向と環境変化等調査」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「福岡地域戦略推進協議会事務局業務」</li> <li>• 「平成 26 年度「機能統合型コミュニティ形成に係る研究全体統括およびサポート技法の開発評価に関する研究」における事務業務」</li> <li>• 「イノベーションスタジオ福岡にかかる運営支援業務」</li> <li>• 「「アジア都市景観賞 5 周年記念特集」作成業務委託」</li> <li>• 「「福岡マラソン 2014」に係る経済波及効果推計調査業務委託」</li> <li>• 「福岡流通センター規制緩和の検証に伴う福岡市を取り巻く流通業の動向と環境変化等に関する調査委託」</li> </ul>